

「日本古武道浅草大会」



令和五年六月三日 日本古武道振興会主催の大会が浅草で開催され、田宮流からは妻木宗家、小野先生、清水先生、吉池先生、私の五名で演武させて頂きました。演目は表の巻き1～7本でしたが、清水先生と私は、座技を立ち技に変えて、稲妻・押抜・除身・廻掛・胸之刀（表の巻き）残り2本を虎乱の巻きより刀合切・左/右鐵（とうごうせつ/さてつ/うてつ）の7本。前回の講習会で一度全員でリハーサルを行い、神明会道場で先生と私でリハーサルをして頂いたので、演武時間も丁度上手く出来たのでは無いかと思います。制限時間は各流派10分以内厳守ですので、技のタイミングと時間を合わせて行うのも難しいのです。今回は今迄で一番全員が揃ったのでは無いかと思います。（若輩の私が先生方に付いて行けているか疑問ですが・・・）また私は全体の写真係も兼ねていますので、結構慌ただしく明治神宮の時は心持ちの切り替えが出来ずに、撮影モードから演武に集中出来ず付いて行くのが精一杯でしたので、今回は心を落ち着かせ不動心の稽古と思い集中して演武させて頂きました。撮影していると他流の技も拝剣で出来て勉強になりました。オランダのモレナールさんも応援に来て頂き、上記の写真を写して貰いました。



『神明会オランダ支部』

5月末より6月初週迄、オランダよりモレナール氏が来日し、皆様と一緒に稽古に来てくれました。現会員さんも都合を付けてご参加頂き誠に有難うございました！御陰様で賑やかな集合写真も写す事が出来ました。

オランダでは、田宮流居合同好会のメンバーが増え、現在は15名で熱心に稽古されている様です。凄いですね！日本の神明会でも毎回15名の稽古となると中々都合が付かず神明会オランダ支部の熱意は並々ならぬ事だと思いました。

我々も負けずに稽古に励みたい所ですが、仕事もあり、継続は力なりと言う逃げ口上になっております申し訳ありません！会報誌やHPの更新も滞りがちで重ねてお詫び申し上げます。

来月は試斬会もありますので、皆様も怪我をしない様に、多くのご参加をお待ちしております。

記：元新